# 会 議 録

会議の名称	第2回 枚方市民間活力活用業務評価員会議
開催日時	平成27年7月17日(金)19時30分から19時47分まで
開催場所	枚方市役所 別館4階 特別会議室
出席者	正木啓子評価員、三木潤一評価員、和田聡子評価員
欠 席 者	_
案件名	(1) 平成 27 年度 評価・検証対象事業の決定について (2) その他
提出された 資料などの名称	<ul><li>資料 1 平成 27 年度 評価・検証対象事業候補一覧</li><li>資料 2 今後のスケジュール (案)</li><li>参考資料 1 民間活力活用業務評価・検証 実施要領</li></ul>
決定事項	民間活力活用業務評価・検証対象事業を決定 今後のスケジュール(案)を確認
会議の公開、 非公開の別及び 非公開の理由	公開
会議録などの公表、 非公表の別及び 非公表の理由	公表
傍聴者の数	1人
所管部署 (事務局)	行政改革部

# 審議内容

## 開 会

**座 長**: それでは、定刻になりましたので、ただ今より、第2回 枚方市民間活力活用業務評価員 会議を開催いたします。

まず初めに、事務局から配付資料等について、確認をお願いします。

事務局: それでは、お手元の資料の確認をさせて頂きます。

資料は本日の案件等を記した次第と、資料1平成27年度評価・検証対象事業候補一覧、 資料2今後のスケジュール(案)、参考資料といたしまして、民間活力活用業務評価・ 検証 実施要領となっております。過不足等は、ございませんでしょうか。 事務局からは以上です。

## 案件(1) 平成27年度 評価・検証対象事業の決定について

**座** 長: それでは、案件(1)平成27年度 評価・検証対象事業の決定について、事務局より説明を お願いいたします。

事務局: それでは、案件(1)平成27年度 評価・検証対象事業の決定について、ご説明いたします。

まず、参考資料民間活力活用業務評価・検証 実施要領をご覧ください。

平成27年度の対象事業といたしましては、1ページ目に記載しております「Ⅱ. 対象事業」及び「Ⅲ. 実施スケジュール」にございますとおり、①業務委託事業といたしまして、1年度あたりの事業費が5千万円以上の委託事業で、かつ、事業開始から3年が経過し、毎年度執行している事業を対象として、評価・検証を実施いたします。

対象事業の選定にあたり、基準となります平成26年度決算額において、5千万円以上となる見込みの委託事業について、全部署を対象に調査を行いました。

そこから、※印のただし書きで記載しております、(1)単価契約による委託事業、(2)元来、市が保有していない、又は今後も保有することが想定されない資源を活用し実施する事業、(3)終期が決まっている事業、(4)その他検証・評価に適さないと認められる事業に該当する委託事業を除き、対象事業候補として、資料1平成27年度評価・検証対象事業候補一覧に記載しております10事業を事務局にて選定いたしました。

資料の内容といたしましては、資料の左から所管課、委託料の名称、平成26年度決算見 込額を記載しております。

これらの10事業について、各評価員の皆さまにご確認をいただいた結果、平成27年度の対象事業としてはどうかとのご意見をいただきました評価員数を右端の評価員選定数欄に記載しております。

第1回評価員会議において、「重点化し、事業を掘り下げて評価する必要がある」とのご 意見いただいておりましたことを踏まえ、評価員の皆様のご意見をお聞きした上で、平 成27年度の対象事業を決定したいと考えております。資料の説明は以上です。 **座** 長:ありがとうございました。ただいま、事務局から、事業選定にあたっての説明がありましたが、評価員の皆さんから、ご質問やご意見等ございますでしょうか。

少し伺いたいのですが、<u>資料1</u>の評価員選定数の欄に「.5」の記載がありますが、この 説明をお願いします。

事務局:評価員の皆さまから選定していただいた際に、評価・検証すべき事業に「〇」をしていただきましたが、そのうち「 $\triangle$ 」としていただいた事業がございました。その事業につきましては、[0.5]として換算しております。

座 長:わかりました。その他、ご質問等はございませんでしょうか。

## <質疑等なし>

座 長:評価員選定数が多い事業から順にいきますと、1番多いのが、高齢社会室の地域包括支援センター事業委託料、2番目が、減量業務室の一般ごみ収集業務委託料、3番目が、総務管理課、社会教育課の安心と輝きの杜施設総合管理委託料となり、2人以上とすると1.5以上ということで、この3事業となりますが。かなり事業の中身が濃くなりますので、選定をどういう形でさせていただきましょうか。

評価員選定数が多い事業からいきますと、この3事業ぐらいが候補かと思いますが、どこまでを今年度の候補とするかということですが、特にこの事業はとか、こういうところが見たいとか何かございますでしょうか。

高齢社会室の地域包括支援センター事業委託料はお一人の評価員が△ということで 2.5 となっていますが、この事業については3名ともに選定したということで、対象とするということでよろしいでしょうか。

#### <異議なし>

**座 長**:2つ目の減量業務室の一般ごみ収集業務委託料は2名ということですが、これも対象とすることでよろしいでしょうか。

#### <異議なし>

**座 長**:次の総務管理課、社会教育課の安心と輝きの杜施設総合管理委託料はどういたしましょ うか。

評価員:この事業については、今決定している2つに比べると事業の規模も小さいので、今決定 している2つの事業は大きな事業でありますし、この2つに集中して実施してはどうでしょうか。初めてのことで見当がつきませんので、2事業に絞って実施してはどうでしょうか。

**評価員**:実際に結構、考えることは多そうなので、この2事業を優先して実施することでいいと思います。

**座 長**:それでは、高齢社会室の地域包括支援センター事業委託料と減量業務室の一般ごみ収集

業務委託料の2事業を対象事業とすることで決定してよろしいでしょうか。

## <異議なし>

**座** 長: それでは、その他のお一人が選定した事業等で、特段、これは話しておきたいということなどはありますでしょうか。

## <質疑等なし>

**座** 長: それでは、この2事業を対象事業とすることで決定したいと思います。

#### 案件(2)その他

**座** 長: それでは、次にまいります。

案件(2) その他 といたしまして、事務局から何か連絡事項等ございますでしょうか。

事務局:本日決定いたしました対象事業については、今後、評価・検証の実務的な作業に入って まいりたいと考えておりますので、今後のスケジュールについて、ご説明させていただ きます。

恐れ入りますが、資料2今後のスケジュール(案)をご覧ください。

第1回評価員会議において、いただきましたご意見等を踏まえ、本取り組みの実施にあたっては、評価員の皆様に事業をより深くご理解いただき、より掘り下げて評価いただく観点から、追加資料等のご用意、また、そのご確認や所管部署とのヒアリング等の機会を十分にとった、スケジュールにということで、第1回評価員会議でお示ししました行程から若干の変更をしております。

今後の流れといたしましては、8月中旬頃までに、所管部署において、評価・検証調書 を作成するとともに、所管部署による評価を行います。

その後、評価員の皆さまに調書をお送りし、内容のご確認をいただくとともに、必要に 応じ、追加資料等のご用意をさせていただく予定としております。

なお、次回の会議につきましては、これらの資料を元に、所管部署における評価の結果 をご確認いただくとともに、所管部署へのヒアリング等を行っていただくための第3回 評価員会議として、9月中・下旬頃に開催させていただきたいと考えております。以上 です。

**座 長**: ただいま、事務局から今後のスケジュールについて、説明がありましたが、評価員の皆 さま、ご質問等はございますでしょうか。

事務局に確認させていただきたいんですが、次回の評価員会議ではヒアリングが入ってくるというご説明がありましたが、その中で、民間事業者の内容についての議論になると思いますが、その場合の公開・非公開についてはどういう形になりますか。第1回の会議でも少し議論がありましたが。

事務局: 次回の評価員会議については、原則は公開でございますが、審議内容によって、事業者 の持っている技術等にまで踏み込んだ議論となる場合には、非公開も考えられると思 います。

**座 長**: わかりました。それはできるだけ早めにご判断いただけるということでよろしいでしょ うか。市の中でもいろんな決まりがあると思いますので、よろしくお願いします。 その他、事務局から何かございますか。

事務局:次回評価員会議の具体的な日程につきましては、改めてご都合をお伺いしたうえで、設定してまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。以上です。

## 閉 会

**座 長**: それでは、これで第2回評価員会議を終了したいと思います。 お疲れさまでした。